

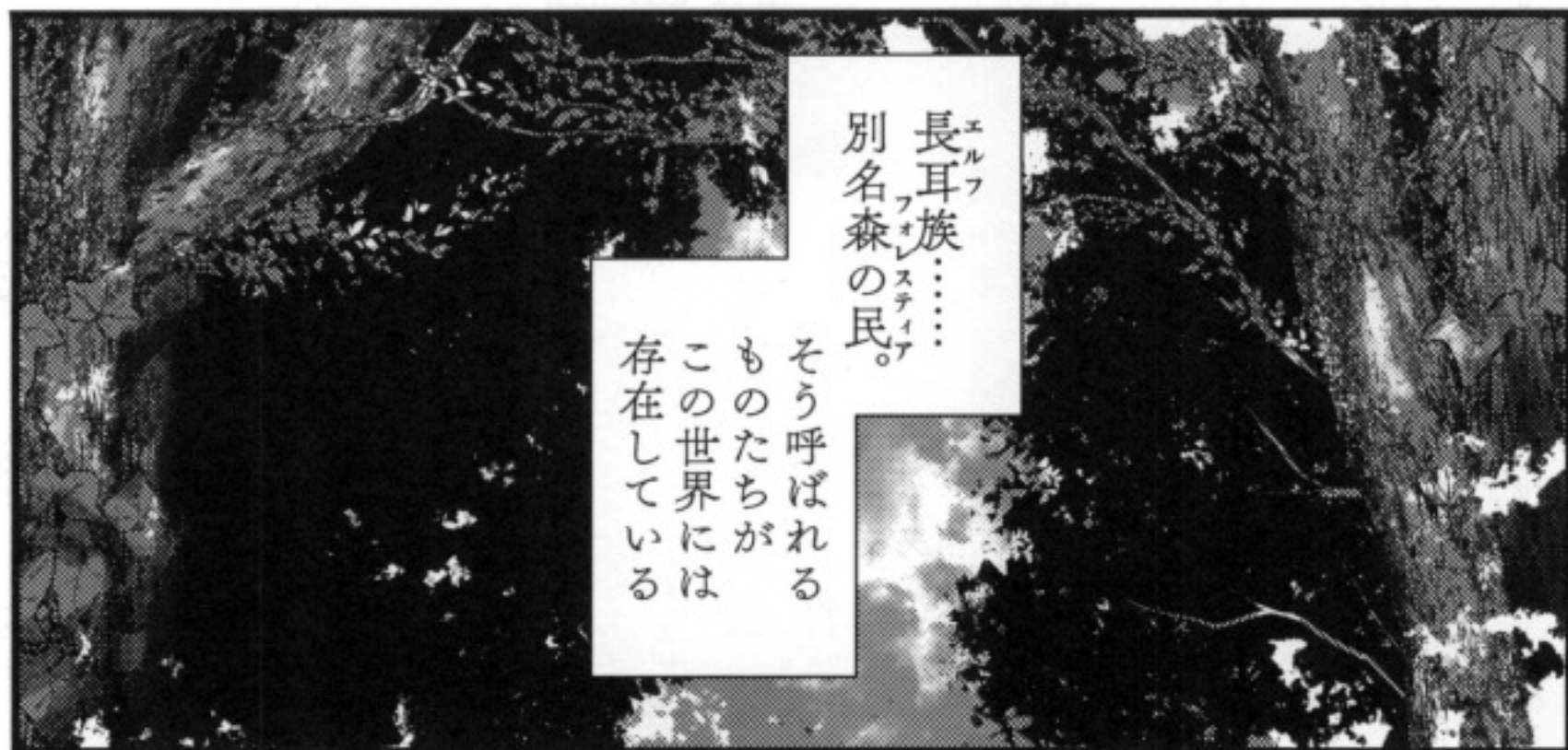
**薬師エルフよが  
都合の良い  
性転換触手と  
出会ったことで  
人生大成功する本**

**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

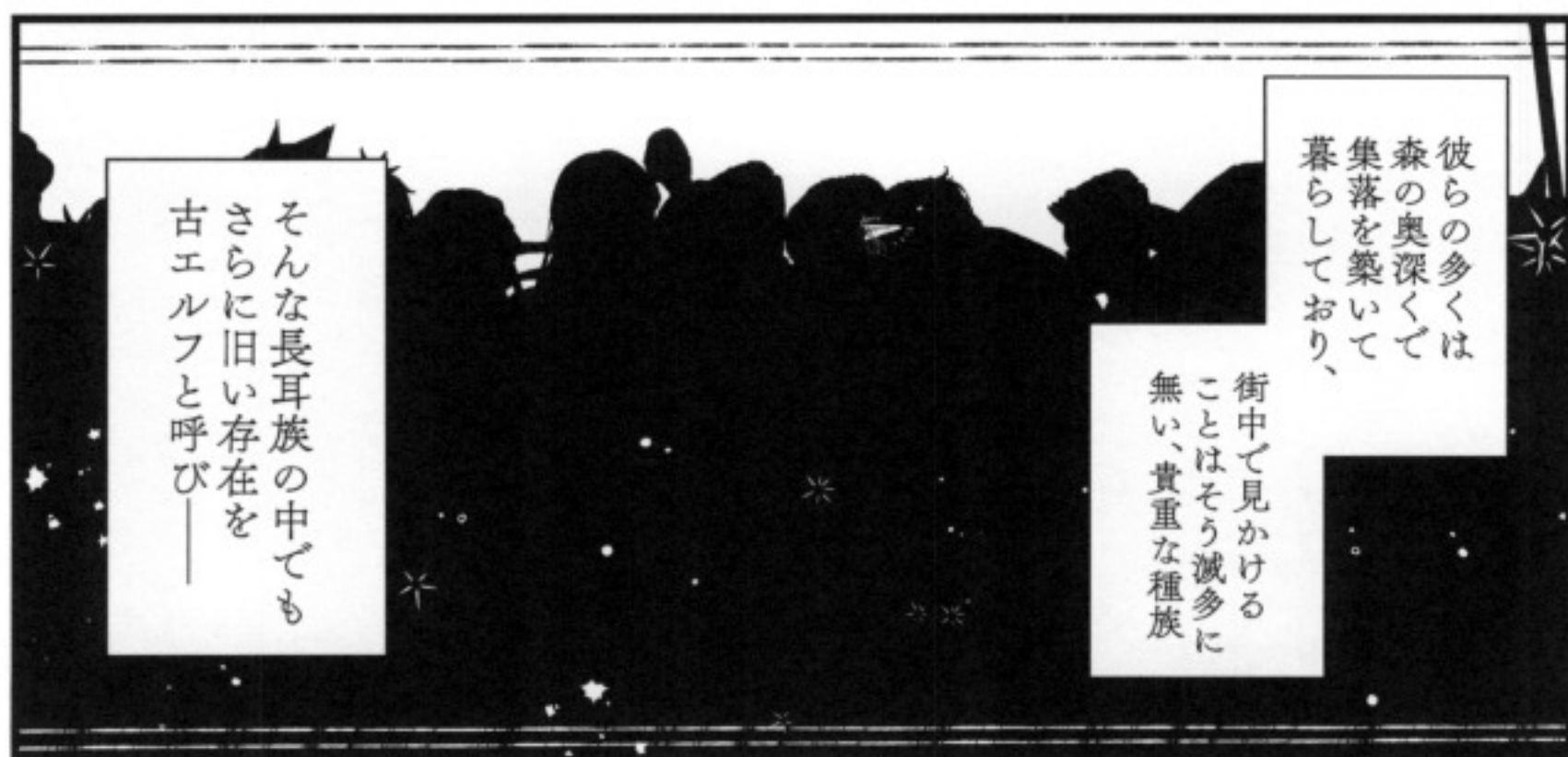
これは、とある薬師が  
奇跡的な出会いと  
奇跡の薬を作るまでの  
軌跡の話である——





エルフ  
長耳族……  
別名森の民。

そう呼ばれる  
ものたちが  
この世界には  
存在している



彼らの多くは  
森の奥深くで  
集落を築いて  
暮らしており、

街中で見かける  
ことはそう滅多に  
無い、貴重な種族

そんな長耳族の中でも  
さらに古い存在を  
古エルフと呼び――



その一人である  
古エルフの薬師、  
イスカという男は

集落を離れ  
一人、小屋で  
暮らしていた。

ああ、  
足りない  
じゃあ  
ないか！

ナート・キテの蔓も  
ツヤイカアの実も  
在庫がない……!!

薬師の古長耳  
イスカ

長耳の少子化を  
止めるような薬  
……と云っても

長耳は子供が出来づらい上  
女はよく多産族に浚われる。  
子供を出来やすくする薬など  
どうしろというのか……と

試行錯誤は  
してみた  
もの

結局うまく行かない  
ままだに数十年——  
大量に用意した材料も  
尽きるものですよね

久々に森へ採取に  
行かなければ  
なりませんね……



ナート・キテも  
ツヤイカアも  
採りました。



よーし！

もさ

もさも



ついでに  
リヘラの葉と  
メルエカの根も  
確保しましたし

あとはグフラ苔  
でもとって  
一旦帰りますか。

——と



確かグフラ苔は  
こういう湿った  
洞窟を好むんです



おや、良い  
感じの場所が



ひっ……

よ……

何ですか  
これ!









まあその辺は  
私が無事に  
生還できたら  
考えるか……

まあ既に  
無事ではない  
気もするが

あとこの液体は  
飲みやすい味だな  
スツキリとした甘さ

何より洞窟だ  
苔とぬめりが  
あるとしても

接地面が痛い、  
せめて当たらない  
ようならすこしは  
快適なのだが……

ん？

持ち上げられた  
から痛くない……  
まさかっ!!

私の言葉を  
ちゃんと理解  
している……?!

うわあああ  
あああッ!



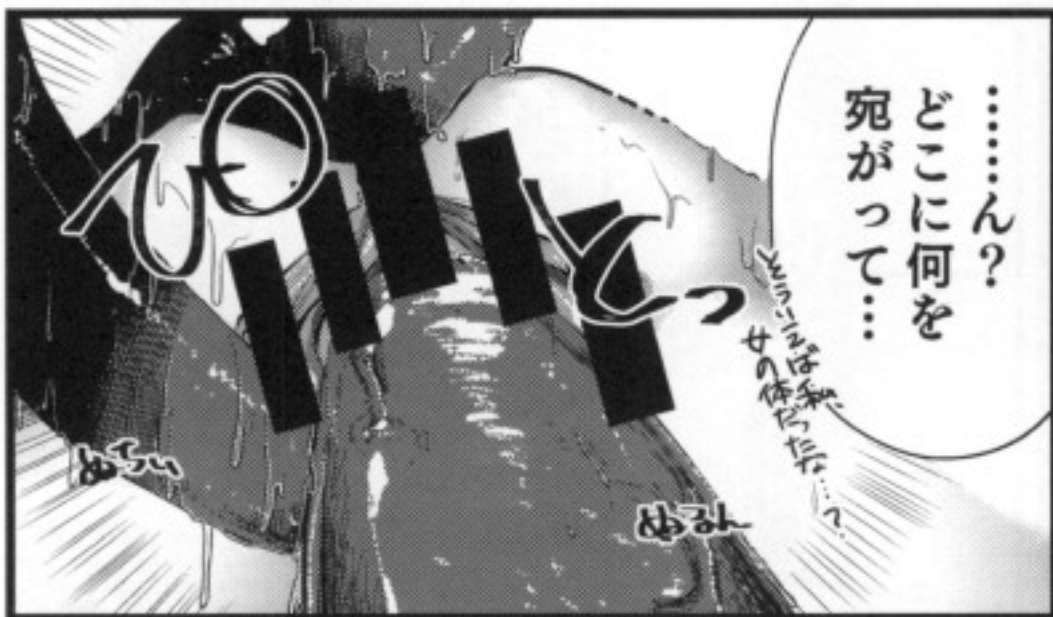
しかし問題は  
交渉材料だ…

相手は触手。  
洞窟を好み  
おそらくは  
女体を貪る。



もし対話  
できるの  
ならば…

長耳の繁殖を  
促す薬の材料を  
得られるかも  
しれない—!!



……ん？  
どこに何を  
宛がって…

……  
女の体だ…



いつたい何を  
交渉材料にすれば—



あっ。

待て、私は処女だぞ！  
いや先刻までなかった  
部位故に当然だが！

幾ら貴殿の分泌物が  
我が身体を発情させても  
流石にもう少し慣らすとか  
そういうことをし—



待って、まって  
今犯されてる……

だとしても、  
こんな、こんな

んんん



訳が分からないくらいに  
気持ちいいなんて...!

あ...ああ

アッ...アッ...

アッ

アッ...アッ...



アッ...アッ...  
アッ...アッ...

分からない  
けれども



そんなの  
想定してない!

口から勝手に声が  
女みたいに喘いで...  
いや、女なのか?



気持ちいいのは、  
たしかで

アッ...アッ...

アッ...アッ...

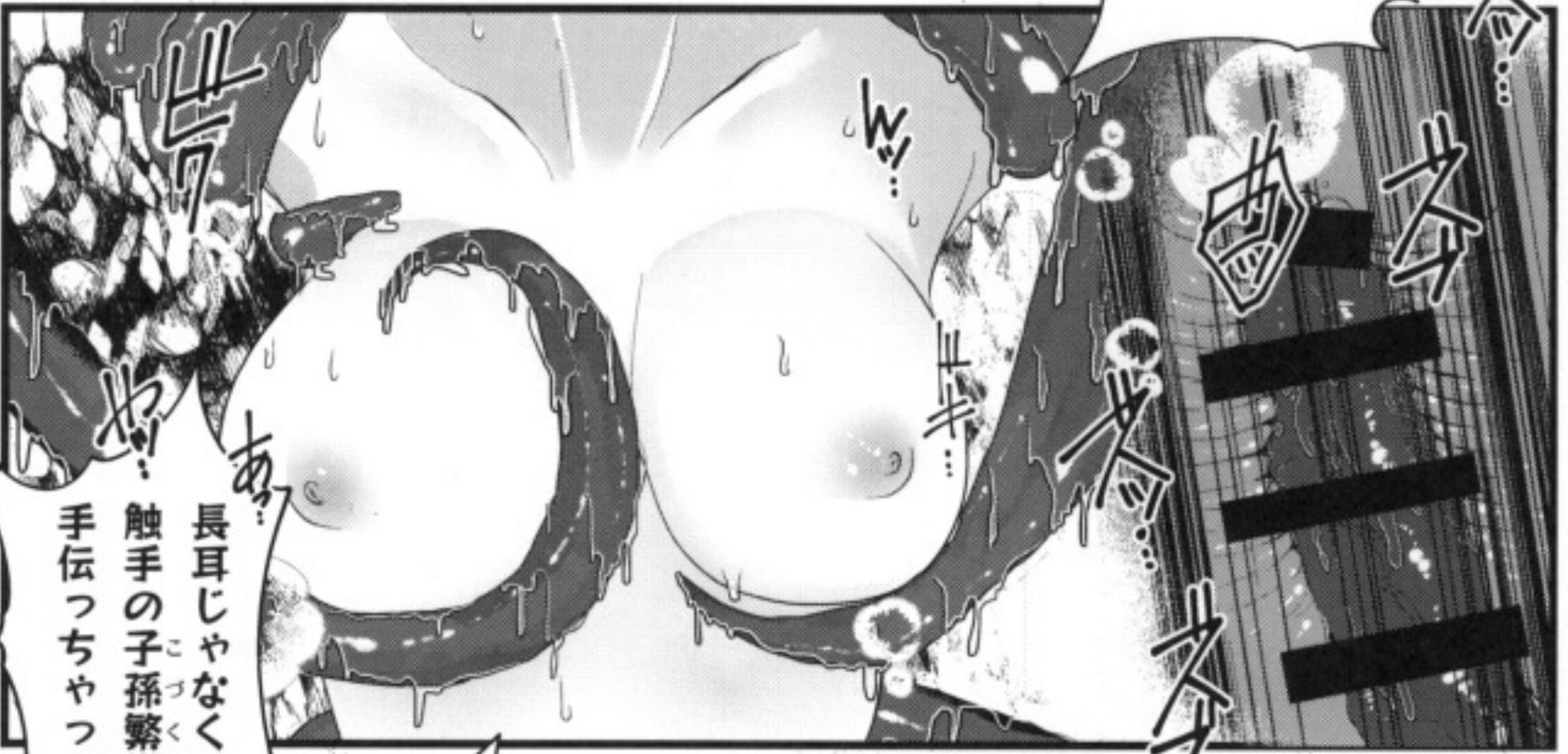
このままじゃ、  
わたし、だめに  
なってしまうっ♡

この触手に  
いっぱい  
膣内射精  
されちゃって



長耳じゃなくて  
触手の子孫繁栄  
手伝っちゃって

いけないここ  
なっ、いや、い、  
イツちゃ





このままばかり  
なってしまうたら  
どうしよう……

状況はいわば  
窮地であった。

触手に囚われ  
出来ることなど  
あまりにもない



あっ……



うわわわ

このまま洞窟で  
触手と共に  
生きていく  
しかないのか……

諦めるとい  
う  
選択肢も無論  
脳裏をよぎった

与えられる  
快楽に対し  
喘ぐのみ――

少し休める  
かと思ったら

体勢変えた  
だけですか  
まったく……

しかし――

おん





数日…いや数年など古長耳の生きる時間においてには誤差にしかならないくらいで、故に、時間感覚が鈍い。

周囲の人間は勿論慌てますがこの適当さは長耳の特徴です

やば…これ気持ちいいホントに…

人生に刺激が少ない長命種ゆえか、楽しむと決めたら相手に全力で付き合います。

そっちの穴は！尻穴では孕めぬぞ！

挿入する場所では

あ！ウツでしょ

待、押しな

クセになりそう…

ニヒ

リ



前も、うしろも、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

ズル、

このままじゃ  
だめに  
なっちゃう  
♡

オ  
ン  
ニ  
ン

ニ

ニ  
ン  
ン

ン

ニ  
ン

ン

ニ  
ン





ひもぢぢ...

だめになっても  
別に困る人は  
あまりいないし  
この仕組みを解明  
できればプラスだし

暫くこうやって  
やるのも悪くは  
ないかな.....

一人きりで  
暮らすよりは  
楽しい気もして

あつ



ん、  
う



ちゃん

そして、  
どれくらいか  
たったころ——

ちゃん...

さっきまで  
私は洞窟で...

ここは...



フフ

ガッ



もしか、  
外なのか?!

フフ



籠の中に入って… 私についてくる おつもりですか？



カゴも無事… アレは一体 夢か何かで あったのか？



お前は？！



構いませんよ

貴方の仕組みとか 元に戻るかとか 知りたかったですし

どうせ 独り身の 男の家です。 さあ



——帰ろう、家に。

イスカと共に帰宅した  
触手生物の手伝いも  
あって完成した薬  
「エルフの秘薬」は——

その効果効能から  
女性の少ない種族、  
繁殖数が減少している  
希少種族の増加のほか



性について悩みを抱えるヒト  
果ては病気の治療にまで  
役立つことが判明し、様々な  
人を救う奇跡の薬となった

そんな「奇跡」が  
忘れられるほどの  
長い時間がたったころ

ヒット



ヤドコ  
さん！  
イスカさん  
オーナー  
いない？

いかがわしいやど  
"風呂付宿屋"  
えるふ亭



もう午後です  
オーナーは  
お休みです  
まじ？  
まじです。

住み込み雑用  
ヤドコ(仮)

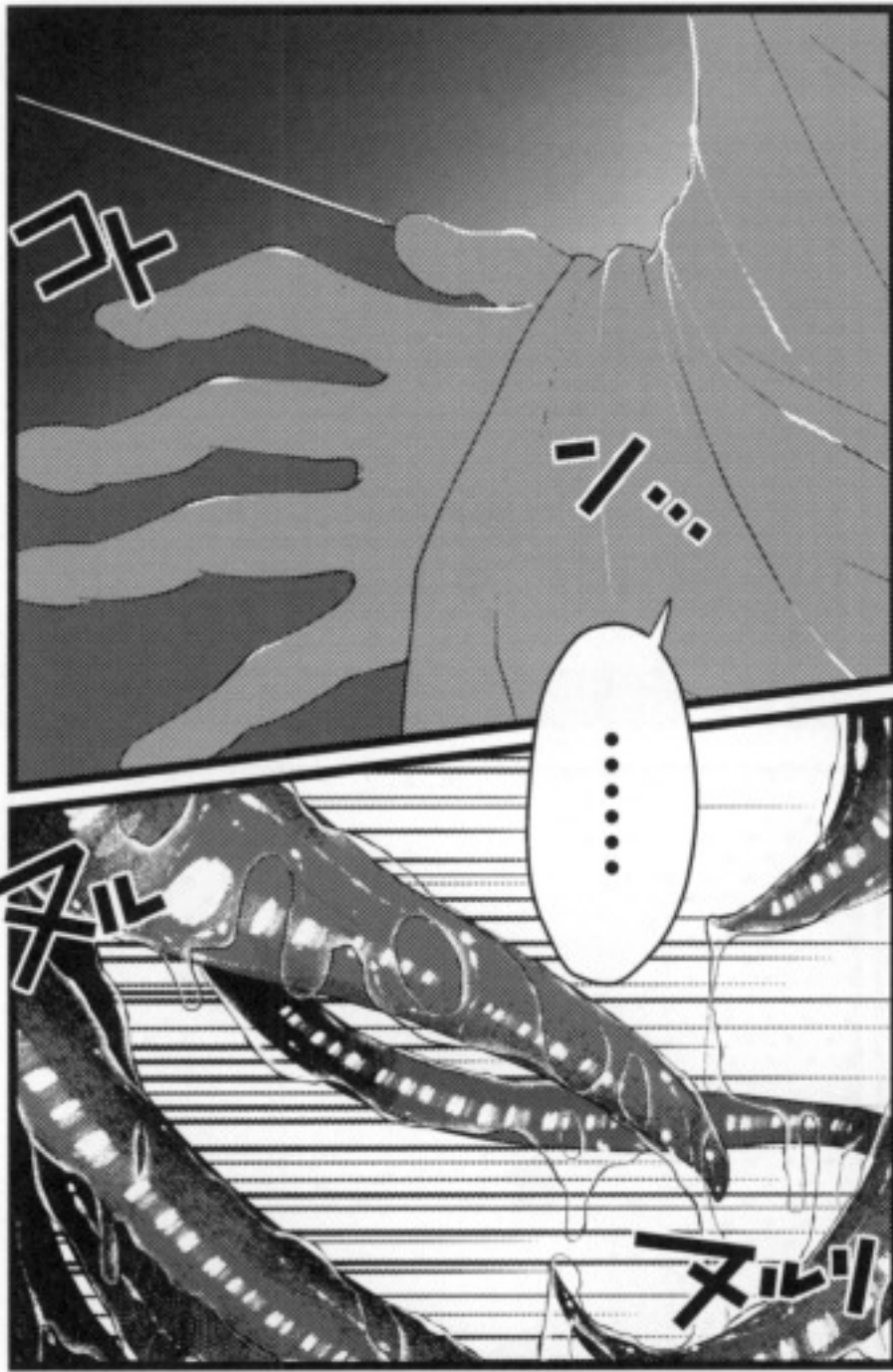


クワクワッ  
オーナーを  
なんだと思って  
いるのですか  
オーナーの  
休みって  
想像が全く  
つかない…



えるふ亭店員  
源氏名：アレキ





随分と  
私も

慣れた  
ものです。

スッ

そう焦ら  
なくても

私は逃げませんよ

あれから私は、

「じっくり彼らと  
一緒に暮らしてこそ。」

あー

もしかしたらコレも  
彼の影響かも  
しれないけれども

今日もいっぱい  
やりましようね♡

まあ、楽しいし  
幸せなので  
よいもの♡

彼の献身により  
きょうも薬は作られ、  
様々な形でもって  
長耳族の繁栄に  
貢献するだろう

めでたし、  
めでたし、  
めでたし♡